

公開講座フェスタ 2012

会場 さいかくホール

各講座
¥500

平成24年11月5日(月)▶11月22日(木) 全25講座

知 力 の 結 集



特別講演 A

11月5日(月) 19:00～20:30

リヤカーマン 世界を歩く
ーくじけず・ゆっくり・一歩ずつー

なが せ 永瀬 忠志 (冒険家)



特別講演 B

11月22日(木) 19:00～20:30

美術館がまちを変える
ー子どもたちに感動を!ー

みの ゆたか 養 豊 (兵庫県立美術館館長)



〔参加機関〕 50 音順

追手門学院大学、大阪大谷大学、大阪観光大学、大阪経済法科大学、大阪芸術大学、大阪国際大学、大阪産業大学、大阪樟蔭女子大学、大阪信愛学院短期大学、大阪大学・適塾記念会、大阪府立大学、関西大学、関西大学東西学術研究所（泊園記念会）、神戸学院大学、四天王寺大学、(社)心学明誠舎、園田学園女子大学、帝塚山学院大学、天理大学、奈良大学、梅花女子大学、阪南大学、桃山学院大学

※(財)大阪市教育振興公社、大阪樟蔭女子大学地域文化センター、(財)懷徳堂記念会、畿央大学、高野山大学、帝塚山大学、放送大学は今年度不参加です。

今年は特別講演に冒険家の永瀬忠志さんと
兵庫県立美術館館長の蓑豊さんをお迎えします。

特別講演 A

11月5日(月) 19:00～20:30



リヤカーマン 世界を歩く —くじけず・ゆっくり・一歩ずつ—

なが せ ただ し
永瀬 忠志 (冒険家)

これまで踏破した国は27カ国、その距離は地球一周分以上の46,000 kmとなった。過酷な旅を続ける理由は自分でもよくわからない。ただ、いろんな国へ行き、自然とふれあい、いろんな人と会えることは素晴らしい。また、自分自身の限界に挑戦する醍醐味もあり、旅がハードであればあるほど、ゴールしたときの達成感は大きく、またチャレンジしようという気持ちも湧いてくる。旅のエピソードと出会った人々の魅力について語る。

Profile

1956年島根県生まれ。78年大阪産業大学卒業。75年日本徒歩縦断、78～79年オーストラリア大陸徒歩横断、82～83年アフリカ大陸徒歩横断、89～90年2度目のアフリカ大陸徒歩横断・サハラ砂漠徒歩縦断、2003～04年南アメリカ大陸徒歩縦断。他にも、アジアの国々やタクラマカン砂漠、カラハリ砂漠、アマゾンなどを横断、縦断する。そのほとんどの旅では、重い荷物を「田吾作」と名付けたリヤカーに積んで引いて歩き、その独特のスタイルから「リヤカーマン」と呼ばれる。05年には第10回植村直己冒険賞受賞。著書に「リヤカーマン地球一周4万キロを歩いた男」(毎日新聞社)、「リヤカーマンアンデスを越えるーアタカマ砂漠、アンデス山脈越え1000キロ徒歩横断」(日本経済新聞出版社)、「サハラてくてく記ーリヤカーマンアフリカ大陸横断11,000キロ」(山と溪谷社)など。



特別講演 B

11月22日(木) 19:00～20:30



美術館がまちを変える —子どもたちに感動を！—

みの ゆたか
蓑 豊 (兵庫県立美術館館長)

日本の美術館で仕事をはじめた頃感じたのは「美術館はもっと親しみやすく、楽しい場所であるべきだ」ということ。大阪市立美術館でフェルメール展を成功させ、金沢21世紀美術館では、地方都市の美術館としては異例の年間130万人超の入場者数を記録。兵庫県立美術館でも年間入場者数100万人を目標に奮闘している。子どもたちに感動を与え、人々がわが町の誇りと思える美術館を目指したさまざまな取り組みを紹介するとともに、社会にとって美術館がいかに大きな価値を持つかを明らかにする。

Profile

1941年、金沢市生まれ。65年、慶應義塾大学文学部卒業。69～71年、カナダ・ロイヤルオンタリオ博物館東洋部学芸員。76年、ハーバード大学大学院美術史学部博士課程修了、翌年同大学文学博士号取得。76～77年、カナダ・モントリオール美術館東洋部長。77～84年、アメリカ・インディアナポリス美術館東洋部長。85年よりシカゴ美術館に勤務し、中国・日本美術部長、東洋部長(94年まで)。95年に帰国後は大阪市立美術館館長、全国美術館会議会長などを歴任。2004年4月、金沢21世紀美術館館長に就任。同時に金沢市文化顧問を務め、05年4月より金沢市助役も務める。07年4月より金沢21世紀美術館特任館長、大阪市立美術館名誉館長となり、同年5月より世界的なオークションハウスのサザビーズ北米本社副会長に就任。10年4月より現職。著書に、「超・美術館革命ー金沢21世紀美術館の挑戦」「超・<集客力>革命ー人気美術館が知っているお客の呼び方」(角川書店)などがある。



阪神奈大学・研究機関
生涯学習ネット
(HSNネット)とは？

「阪神奈大学・研究機関生涯学習ネット(HSNネット)」は、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県の30の大学・研究機関で構成しており、高度で良質な生涯学習機会の提供を目的として設置している組織で、平成10年度よりスタートした「公開講座フェスタ」は、今年で15回目を迎えます。

また、HSNネットに参加している大学・研究機関は、大阪府と共催で、毎年数多くの公開講座を開催しているほか、独自の講座や社会人入学など、さまざまな取り組みにより、皆様の「学び」を支援しています。取り組みの詳細については、大阪府文化課ホームページ「公開講座フェスタ」(<http://www.pref.osaka.jp/bunka/news/festa.html>)から各大学・研究機関のホームページへリンクできますので、ご利用ください。

No. 01

11月6日(火)
13:30～15:00



大阪国際大学



こ の ゆき お
古殿 幸雄
ビジネス学部 教授

経営の知的デザインーファジィ理論とTOCー

経営学は、企業、病院、学校、NPO、行政等あらゆる組織に有用な学問です。組織にはヒトが関与し、ヒトには経験則や勘といった知的な能力があります。ここでは、ヒトの知的能力を科学的にデザインする方法を紹介します。

No. 02

11月6日(火)
16:00～17:30



大阪樟蔭女子大学



かわかみ まさひろ
川上 正浩
心理学部 教授

記憶のフシギ

記憶とは何でしょう？ 日常生活において「記憶すること」は不可欠。でも私たちは記憶について案外多くを知らないようです。今回、記憶という営みがどんな特徴やクセをもっているのか、心理学の立場からお話します。

No. 03

11月6日(火)
19:00～20:30



桃山学院大学



つ だ なおのり
津田 直則
経済学部 教授

地域貢献活動と大学の役割

桃山学院大学の地域貢献活動は「里山活動」と「街づくり活動」を内容とする。以下のような順序で話を進める。

- 1) 建学の精神に基づく大学の社会貢献活動の全体系について
- 2) 「里山活動」について
- 3) 「街づくり活動」について

No. 04

11月7日(水)
13:30～15:00



大阪芸術大学



た な か としお
田中 敏雄
芸術学部 教授

書画帖の世界

書画帖は各地の書画家の書画を収集して、帖にしたものである。年寿、送別、雅遊等いろいろの目的によって書画を収集する。江戸時代後期に流行した。小さな書画帖から人々のネットワークによる広い世界を知ることができる。

No. 05

11月7日(水)
16:00～17:30



大阪経済法科大学



ご やく
伍 躍
教養部 教授

東洋の知力ー『論語』を読もうー

日本資本主義の父とも称えられる渋沢栄一は、かつて「片手に『論語』、片手に算盤をかざしながら」、500近い一流企業の設立に関わった。その世代の知力の源泉となった『論語』とは何かを考えてみる。

No. 06

11月7日(水)
19:00～20:30



大阪大学・適塾記念会



さわ い みのる
澤井 実
大学院経済学研究科 教授

戦中戦後日本の研究開発

戦時期の総動員体制が深化するなかで日本の研究開発のあり方はどう変化したのか。占領期・戦後復興期の研究開発の特徴とは。こうした問いを念頭にナショナル・イノベーション・システムの戦中・戦後を考えます。

No. 07

11月9日(金)
13:30～15:00



奈良大学



あさだ たかし
浅田 隆
名誉教授

正岡子規と奈良

子規の奈良来訪は明治28年。著名な「柿食へば……」の句以外にも「秋風や皆千年のものばかり」他、多くの作品を残しました。講座では、子規の奈良来訪経緯、法隆寺の句の背景、奈良への思いなどについて考えます。

No. 08

11月9日(金)
16:00～17:30



梅花女子大学



よねかわ あきひこ
米川 明彦
文化表現学部日本文化創造学科 教授(学科長)

日本語を考える

ー若者ことばから大人のことばまでー

現在の日本語の状況を若者ことばや文化庁などのことばの世論調査の結果などから考える。いわゆる「日本語の乱れ」についても、ことばのゆれや歴史の観点から合わせて考える。

No. 09

11月9日(金)
19:00～20:30



関西大学東西学術研究所(泊園記念会)



やぶた ゆたか
藪田 貫
文学部 教授・泊園記念会 会長

泊園書院の宝物ー「尊道巻」と「新浪華十二勝」ー

藤澤東暁による開設以後、南岳・黄鵠・黄坡と三世四代にわたって漢学塾として知られた泊園書院。本講座では、泊園書院の二つの宝物、「尊道巻」と「新浪華十二勝」を取り上げ、書院と大阪の関わりについて紹介する。

No. 10

11月10日(土)
13:30～15:00



大阪産業大学



よしだ じゅんいち
吉田 淳一
デザイン工学部建築・環境デザイン学科 教授

大阪の近代建築とステンドグラス

大正から昭和初期の近代建築の窓を飾るステンドグラスは、大大阪の時代の経済・文化の活気を今に伝えるものとして大切に守られています。これら事例を紹介しながら、大阪の近代建築とステンドグラスについて考えます。

No. 11

11月10日(土)
16:00～17:30



関西大学



やしまたもこ
八島 智子
外国語学部外国語学科 教授

異文化コミュニケーションを考える

グローバル化する世界では国境を越えて人の移動が盛んになります。この講座では、異文化背景をもった人と効果的に相互理解を図る方法を中心に、人と人が良い関係を築いていくためのコミュニケーションを考えます。

No. 12

11月12日(月)
13:30～15:00



帝塚山学院大学



つるさき ひろお
鶴崎 裕雄
名誉教授

明智光秀ー『信長公記』と『川角太閤記』ー

織田信長と豊臣秀吉の時代は日本史の中でも最も興味深い。この両者の間に明智光秀がいる。光秀は優れた武将であり、行政官であり、文化人であった。この時代を記録する『信長公記(しんちょうこうき)』『川角太閤記(かわすみだいこうき)』から光秀の周辺を探ってみたい。

No. 13

11月12日(月)
16:00～17:30



園田学園女子大学



ふくしま しょうじ
福嶋 昭治
人間健康学部 教授

源氏物語にえがかれた知と情

源氏物語第二部の始まり、若菜上の巻では、女三宮の降嫁による紫の上の苦悩が、描かれています。紫の上の心奥の知と情を物語の本文を味読することで探ります。そして、源氏物語をいま読むことの意義を確認します。

No. 14

11月12日(月)
19:00～20:30



大阪府立大学



きた い あきら
北居 明
大学院経済学研究科 教授

「価値を認める問い」で組織を変える

近年注目されているのは、組織を改善するために問題点を解決するのではなく、組織の強みや独自性を再発見し、伸ばして行くアプローチが注目されています。本講義では、「価値を認める問い」と呼ばれるこのような組織変革方法についてご紹介します。

No. 15

11月16日(金)
13:30～15:00



神戸学院大学



いけ だ きよかず
池田 清和
栄養学部 教授

蕎麦などの伝統食品の重要性

蕎麦は、実に世界的伝統食品である。蕎麦には多彩な健康機能成分が含まれる。本講座では、蕎麦の栄養特性や美味特性について述べるとともに、蕎麦などの様々な伝統食品の重要性をお話する予定です。

No. 16

11月16日(金)
16:00～17:30



大阪観光大学



うち だ あや
内田 彩
観光学部 専任講師

江戸時代の温泉地への旅

江戸時代、幕府は「楽しみの旅」を禁じていました。しかし温泉地では、多様な人々が温泉入浴、寺社参詣、自然散策、宴会等をしながら長期滞在しています。なぜ人々は温泉地に行けたのか、また温泉地でどんな生活をしていたのか。江戸時代の旅の一端にふれてみませんか。

No. 17

11月16日(金)
19:00～20:30



四天王寺大学



いまい まり
今井 真理
人文社会学部 准教授

脳を活性化しようーアートと回想法ー

誰もが老いを迎えるにあたって、最後まで人間らしく生きたいと願っています。そうしたことから、本講座では、みなさんと一緒に脳と心をリフレッシュする試みをします。R.バトラーが提唱した「回想法」を用いて、ちょっとしたアート活動を体験して頂きます。
○持参するもの…「昔懐かしいもの」(B5版以内の大きさの品物、写真など何点か)・はさみ

No. 18

11月19日(月)
16:00～17:30



天理大学



まつもと みつとよ
松本 充豊
国際学部 准教授

東アジアのなかの日本と台湾

地理的にも近く、歴史的にもつながりの深い日本と台湾。この講座では、両者の関係を歴史的に振り返るとともに、東アジアの新たな動きのなかに位置づけながら、近年の日本と台湾の関係について考察します。

No. 19

11月19日(月)
19:00～20:30



社団法人心学明誠舎



しみず まさひろ
清水 正博

株式会社イズミヤ総研 代表取締役社長

蘇れ！石田梅岩

ー石門心学の現代への生かし方ー

関西経済同友会は2007年に「上方発 企業の社会貢献宣言ー志高き企業経営を目指してー」を発表し、石田梅岩を大きく取り上げました。江戸期の人材教育に多大な貢献をした梅岩を現代に蘇らせたいとの熱望を語ります。

No. 20

11月20日(火)
19:00～20:30



追手門学院大学



はしもと ひろゆき
橋本 裕之

社会学部 教授・追手門学院地域文化創造機構 特別教授

年中行事の民俗学

ーあのしきたりには、こんな意味があったのかー

月々の年中行事に関するうんちくに誘われて、民俗学が探求してきた豊饒な世界の一端に触れてみましょう。日常生活を問いなおす手がかりが見つかるかも。実際は「公開講座フェスタ 2012」が開催される時期に合わせて、11月の年中行事をとりあげるつもりです。

No. 21

11月21日(水)
13:30～15:00



阪南大学



すやま やすじ
寿山 泰二

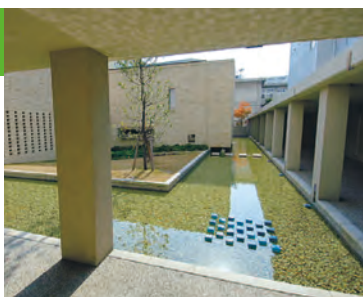
国際コミュニケーション学部 教授

ハッピー☆キャリアデザインで心豊かに生きよう！

「人生」とは何か、「幸福」とは何かについて一緒に考えてみましょう。メジャーリーガーのイチローとオペラ歌手ポール・ボッツの生き方を比較して、「キャリア」とは何か、「キャリアデザイン」とは何かについてお話しします。

No. 22

11月21日(水)
16:00～17:30



大阪信愛女学院短期大学



なかの まさこ
中野 雅子

看護学科 教授

老年期の転倒とQOL

年をとりますと自分で気がつかないうちに転びやすくなっています。しかも、一旦転びますと骨折しやすく、生活の質が大きく変わってしまいます。『転ばぬ先の杖』として、日常生活をもう一度見直すことを提案します。

No. 23

11月22日(木)
16:00～17:30



大阪大谷大学



よしかわ まゆみ
吉川 眞由美

人間社会学部スポーツ健康学科 教授・医師

介護予防とアンチエイジング 「あなたは、どういう最期を迎えますか？」

少子高齢化が進み、高齢者が激増する中、病床数は減り続け、介護施設や介護力は不足の一途を辿っています。来たるべき暗黒時代に備え、今こそ、アンチエイジングが必要なのです。よりよい将来を迎えるために、いっしょに考えましょう！

会場 さいかくホール

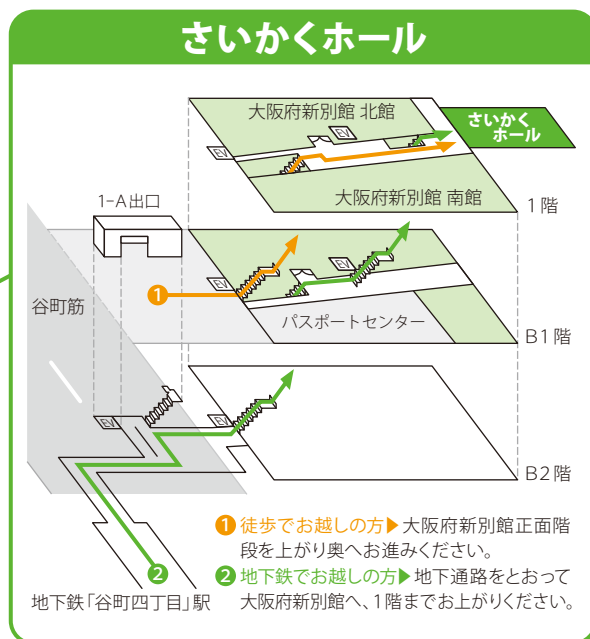
大阪市中央区大手前
3-1-43
大阪府新別館北館 1 階

■地下鉄谷町線・中央線
「谷町四丁目」駅下車、
1-A出口方面へ約200m

■京阪電鉄
「天満橋」駅下車、
谷町筋を南へ約700m

問合せ 府民お問合せセンター (ピピっとライン)

TEL 06-6910-8001
(平日9:00~18:00)



応募について

定員

各講座 **150 名**
(先着順)

受講料

各講座 **¥500**

(当日、受付にてお支払いください)

締切日

平成 **24 年 10 月 23 日 (火)** 必着

■申込方法 次のいずれかの方法により、お申し込みください。

郵 送

「受講申込書」に必要事項をご記入の上、切り取って下記申込先まで郵送してください。

F A X

「受講申込書」に必要事項をご記入の上、切り取らずに下記 FAX 番号に送信してください。

インターネット

大阪府文化課ホームページ「公開講座フェスタ2012」からお申し込みください。

<http://www.pref.osaka.jp/bunka/news/festa2012.html>

■申込・問合せ先 府民お問合せセンター(ピピっとライン)「公開講座フェスタ2012」係

住 所: 〒540-8570 大阪市中央区大手前二丁目

TEL 06-6910-8001 (平日9:00~18:00) FAX 06-6910-8005

※先着順に受付しますので、締切日以前でも定員に達した講座は申し込みを締め切ります。

※定員に満たない講座については、定員に達するまで締切を延長します。

※受付後に受講票(はがき)を送付致します。受講の際は、必ずご持参ください。

キリトリ線

郵便はがき

50円切手をお貼り下さい

〒540-8570
大阪市中央区大手前二丁目

府民お問合せセンター(ピピっとライン)
「公開講座フェスタ2012」係

公開講座フェスタ 2012 スケジュール

11月

日	曜日	講座 番号	13:30～15:00	講座 番号	16:00～17:30	講座 番号	19:00～20:30
5	月					A	特別講演 A 永瀬 忠志 リヤカーマン 世界を歩く ーくじけず・ゆっくり・一歩ずつー
6	火	01	大阪国際大学 経営の知的デザイン ーファジ理論とTOCー	02	大阪樟蔭女子大学 記憶のフシギ	03	桃山学院大学 地域貢献活動と大学の役割
7	水	04	大阪芸術大学 書画帖の世界	05	大阪経済法科大学 東洋の知力 ー『論語』を読もうー	06	大阪大学・適塾記念会 戦中戦後日本の研究開発
8	木						
9	金	07	奈良大学 正岡規と奈良	08	梅花女子大学 日本語を考える ー若者ことばから大人のことばまでー	09	関西大学東西学術研究所(泊園記念会) 泊園書院の宝物 ー「尊道巻」と「新法華十二勝」ー
10	土	10	大阪産業大学 大阪の近代建築とステンドグラス	11	関西大学 異文化コミュニケーションを考える		
11	日						
12	月	12	帝塚山学院大学 明智光秀 ー『信長公記』と『川角太閤記』ー	13	園田学園女子大学 源氏物語にえがかれた知と情	14	大阪府立大学 「価値を認める問い」で組織を変える
13	火						
14	水						
15	木						
16	金	15	神戸学院大学 蕎麦などの伝統食品の重要性	16	大阪観光大学 江戸時代の温泉地への旅	17	四天王寺大学 脳を活性化しよう ーアートと回想法ー
17	土						
18	日						
19	月			18	天理大学 東アジアのなかの日本と台湾	19	社団法人心理学明誠舎 蘇れ! 石田梅岩 ー石門心学の現代への生かし方ー
20	火					20	追手門学院大学 年中行事の民俗学 ーあのしきたりには、こんな意味があったのかー
21	水	21	阪南大学 ハッピー☆キャリアデザインで 心豊かに生きよう!	22	大阪信愛女学院短期大学 老年期の転倒とQOL		
22	木			23	大阪大谷大学 介護予防とアンチエイジング 「あなたは、どういう最期を迎えますか?」	B	特別講演 B 蓑 豊 美術館がまちを変える ー子どもたちに感動を!ー

HSNネット「公開講座フェスタ2012」受講申込書

氏名	フリガナ		〒	ー	
住所			TEL ()	ー	
○印	講座 番号	大学・研究機関	○印	講座 番号	大学・研究機関
☐	A	特別講演 A 永瀬 忠志	☐	07	奈良大学
☐	B	特別講演 B 蓑 豊	☐	08	梅花女子大学
☐	01	大阪国際大学	☐	09	関西大学東西学術研究所 (泊園記念会)
☐	02	大阪樟蔭女子大学	☐	10	大阪産業大学
☐	03	桃山学院大学	☐	11	関西大学
☐	04	大阪芸術大学	☐	12	帝塚山学院大学
☐	05	大阪経済法科大学	☐	13	園田学園女子大学
☐	06	大阪大学・適塾記念会	☐	14	大阪府立大学
☐			☐	15	神戸学院大学
☐			☐	16	大阪観光大学
☐			☐	17	四天王寺大学
☐			☐	18	天理大学
☐			☐	19	社団法人心理学明誠舎
☐			☐	20	追手門学院大学
☐			☐	21	阪南大学
☐			☐	22	大阪信愛女学院短期大学
☐			☐	23	大阪大谷大学

受講希望講座の左側に○印を付けてください ※複数申込可

キ
リ
ト
リ
線